

貸借対照表

Urth Caffè JAPAN株式会社 2023年2月28日 (単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	【 50,868 】	【 流 動 負 債 】	【 38,933 】
現 金 及 び 預 金	4,387	買 掛 金	9,431
売 掛 金	23,350	未 払 金	8,746
商 品	13,611	未 払 費 用	15,720
貯 蔵 品	5,344	未 払 法 人 税 等	962
前 払 費 用	4,021	未 払 消 費 税 等	2,050
未 収 入 金	69	前 受 金	11
立 替 金	13	預 り 金	518
仮 払 金	299	賞 与 引 当 金	1,491
貸 倒 引 当 金	△230	【 固 定 負 債 】	【 1,108,229 】
【 固 定 資 産 合 計 】	【 83,374 】	関 係 会 社 長 期 借 入 金	1,057,000
(投 資 そ の 他 資 産)	(83,374)	資 産 除 去 債 務	51,229
差 入 保 証 金	70,265	負 債 合 計	1,147,163
繰 延 税 金 資 産	13,109	【 株 主 資 本 合 計 】	△1,012,920
		(資 本 金)	10,000
		(資 本 剰 余 金)	10,000
		資 本 準 備 金	10,000
		(利 益 剰 余 金)	△1,032,920
		そ の 他 利 益 剰 余 金	△1,032,920
		繰 越 利 益 剰 余 金	△1,032,920
		純 資 産 合 計	△1,012,920
資 産 合 計	134,242	負 債 純 資 産 合 計	134,242

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法
- 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- 商品 総平均法による原価法
- 貯蔵品 最終仕入原価法
2. 固定資産の減価償却の方法
- (1) 有形固定資産 主として定率法
- ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法
- (2) 無形固定資産 定額法
- (3) 長期前払費用 均等償却
3. 引当金の計上基準
- (1) 貸倒引当金の計上基準
- 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。
- (2) 賞与引当金の計上基準
- 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当事業年度負担額を計上しています。
4. 収益及び費用の計上基準
- 当社の主な事業は、顧客からの注文に基づく飲食サービスを提供することによる収益であります。
- 当該サービス提供による収益は、顧客へ料理を提供し、対価を受領した時点で認識しております。
5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
- (1) 消費税等の処理方法
- 消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
- (2) 連結納税制度の適用
- 株式会社TSIホールディングスを連結納税親法人とする連結納税子法人として、連結納税制度を適用しています。

当期純損益金額

第7期(2022 年3 月1 日から2023 年2 月28 日まで)の当期純損失は、357,750千円であります。